

# 広次 忠彦 通信

No. 158

2005年9月5日

日本共産党大分市議団

# 「談合疑惑」調査・厳正対応を要求

## 元町雨水排水ポンプ場建設 入札で「談合」情報

党議員団に「元町雨水排水ポンプ場の建設で、談合がおこなわれている。市内のある企業が取り仕切り、ポンプ場の建設では、AとBの共同企業体が落札予定だ。電気工事ではCとDの共同企業体だ」などの情報が寄せられました。

↓説明する広次市議



議員団では、さっそく調査をおこなうと同時に、8月8日、

①「談合疑惑」について調査をおこない、厳正に対応すること、  
②前項の対応が終了するまで、入札をおこなわないことを、市長あてに申し入れをおこない、総務部長らが対応しました。

市当局は、申し入れの内容を検討した結果、入札を実施しました。ところが「談合疑惑」どおりの落札となったため、市当局は、あらためて聞き取り調査などをおこない、「大分市入札調査委員会」で検討し、契約を結ぶことになりました。

この「談合疑惑」について、あらたな情報が議員団に寄せられており、現在調査中です。

## 市長などの退職手当

### 削減を提案(6月議案)

4年間で、市長は3429万円の退職金。5役などで約8600万円にもなります。市職員と同じ計算をし、市長は453万円に減額するよう議案提案しました。しかし他会派が否決しました。

## 改憲反対を訴えて

終戦記念の8月15日、「憲法改悪を許さない」と街頭宣伝をしました。同日おこなわれたピースウォーク(ローカルネットなどが主催)にも参加。

↓ピラを配る広次市議



## 植田支所が移転します

11月7日、植田支所が植田地区公民館となりに移転します。現支所の跡地利用について、地元から「校区公民館に」などの意見が出されています。市当局は「庁内で利用する部署がないか」「財政状況から売却も検討」「地元の意見も検討」という順序で検討しています。ご意見をお寄せください。

## 広次市議 8月の活動メモ

- 8日 第1回臨時議会。
- 公共工事の談合疑惑で、市に申し入れ(党市議団)。
- 9日 原水爆禁止世界大会(長崎)に参加。
- 15日 終戦の日・街頭宣伝。ピースウォーク(ローカルネットなどが主催)に参加。
- 18日 大分民商のみなさんと「小規模工事簡易登録制度」について市担当課と話し合い。
- 19日 核兵器廃絶を訴えて街頭宣伝・署名活動(トキハ前)。
- 21・28日 敷戸小・植田東中の美化活動に参加。
- 26日 福德学院保護者会主催の行事参加。
- 27日 「敷戸まつり」の「お化け屋敷」設置、開会式挨拶。

## 改悪介護保険・10月からスタート

・施設入居者の食費や居住費が原則自己負担となります。2万から3万円の負担増となる見込みです。  
・デイサービスなども食費が自己負担になります。  
ご意見やご要望などを、お寄せください。ごいっしょに制度改善をもとめていきましょう。